

ふくしん景況レポート vol.132

2025年10月～12月期実績／2026年1月～3月見通し

令和8年1月5日

1. 調査の概要

- 調査の先と回答状況

	企業数	回答数	回答率(%)
総合	141	141	100.0
製造業	60	60	100.0
卸売業	15	15	100.0
小売業	20	20	100.0
サービス業	15	15	100.0
建設業	21	21	100.0
不動産業	10	10	100.0

- 調査の対象時期

2025年 10月～ 12月の実績

2026年 1月～ 3月の予想

- 調査の方法

この調査は、当金庫の営業地域で事業経営に従事されている方々にアンケート調査を実施したものです。

- 分析の方法

この調査は「0」を基準として「良い・増加・上昇・過剰」の答えと「悪い・減少・下降・不足」の答えの割合の差を求めてDI(Diffusion Index 拡張指数)として表したものです。

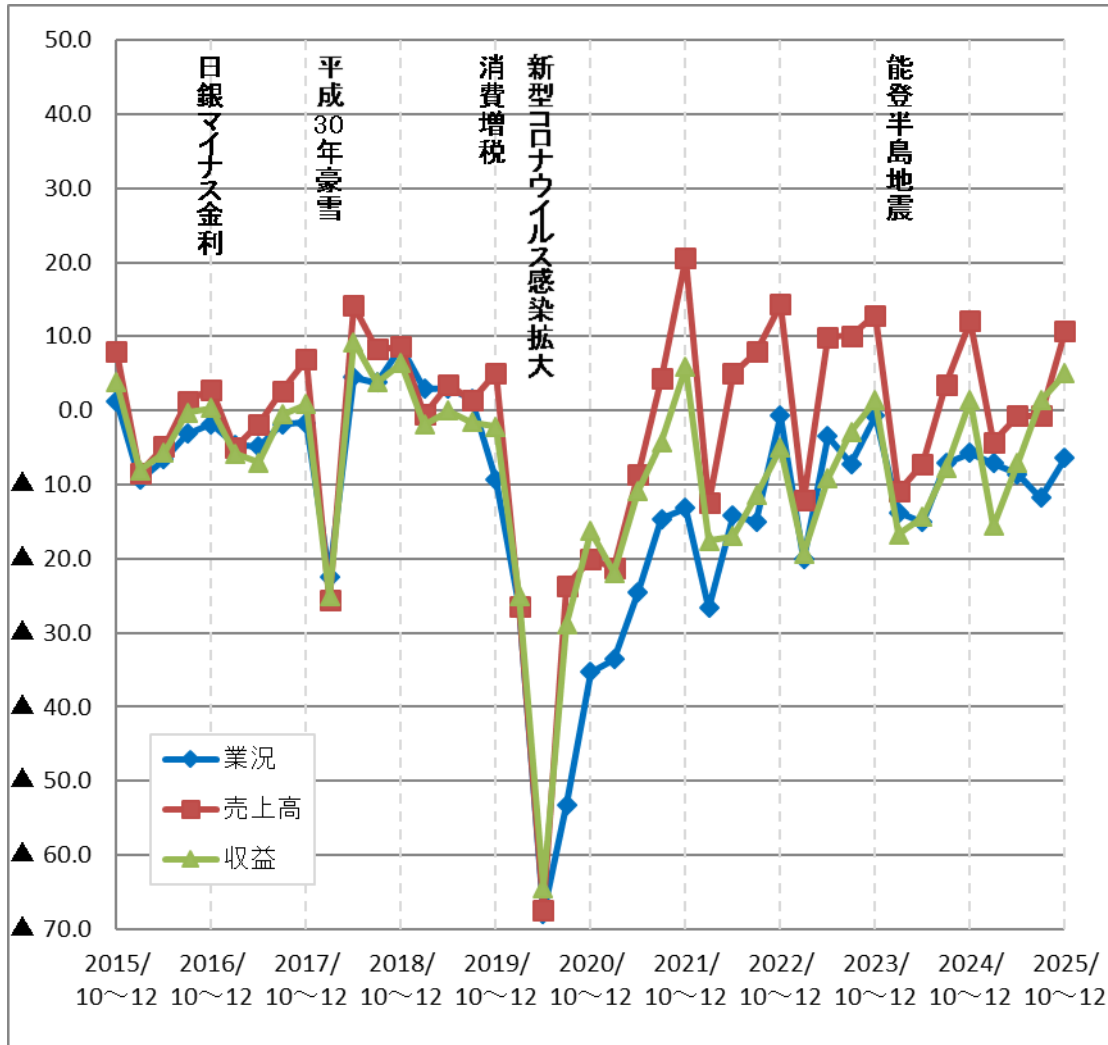
2. 業況天気図

	2024年			2025年				2026年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
総合								
製造業								
卸売業								
小売業								
サービス業								
建設業								
不動産業								

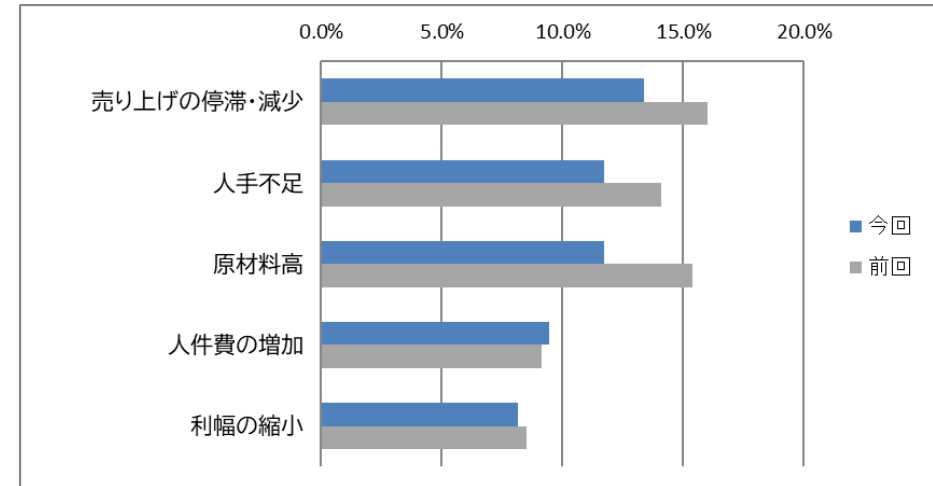
非常に悪い	悪い	やや悪い	まずまず	やや良い	良い	非常に良い
DI	-30	-15	-5	5	15	30

3. 10年間の推移・経営上の問題・当面の重点経営施策

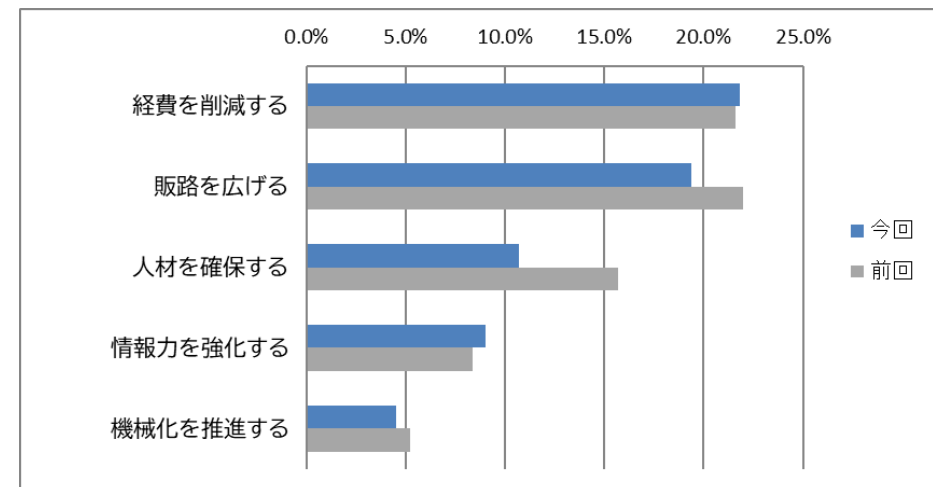
10年間の推移



経営上の問題



当面の重点経営施策

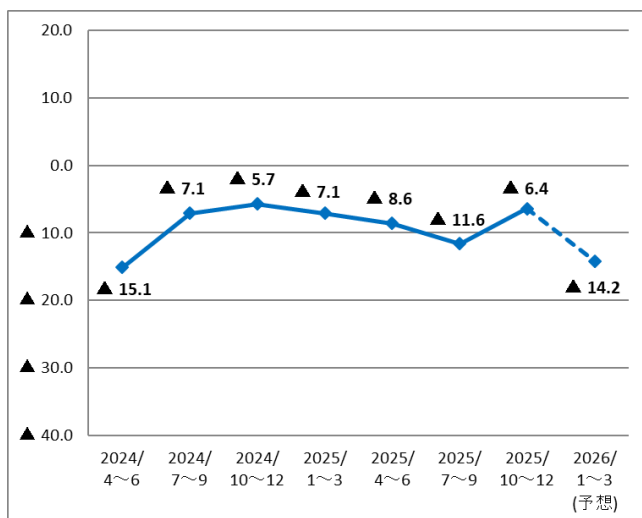


4. 総合／業況・売上高・収益

業況

今期は改善
来期は悪化を予想

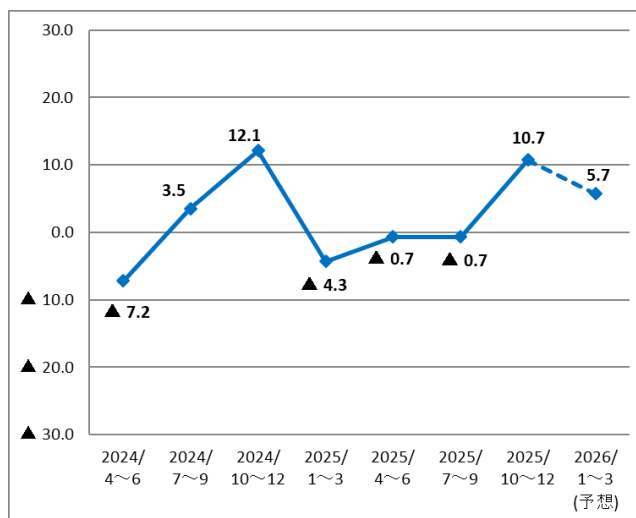
- ①業況DIは▲6.4で対前期比5.2ポイント改善
- ②前年同期比0.7ポイントやや悪化
- ③来期DIは▲14.2と7.8ポイント悪化を予想



売上高

今期は大幅増加
来期は減少を予想

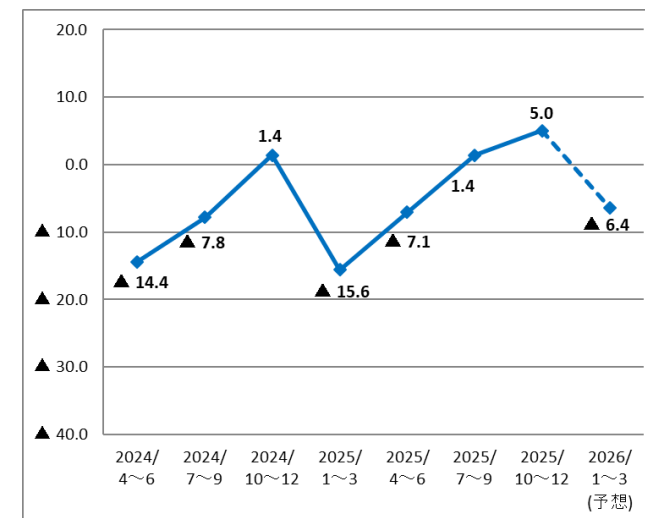
- ①売上高DIは10.7で11.4ポイントの大幅増加
- ②前年同期比1.4ポイント減少
- ③来期DIは5.7と5.0ポイントの減少を予想



収益

今期は増加
来期は大幅減少予想

- ①収益DIは5.0で対前期比3.6ポイント増加
- ②前年同期比3.6ポイント増加
- ③来期DIは▲6.4と11.4ポイントの大幅減少を予想

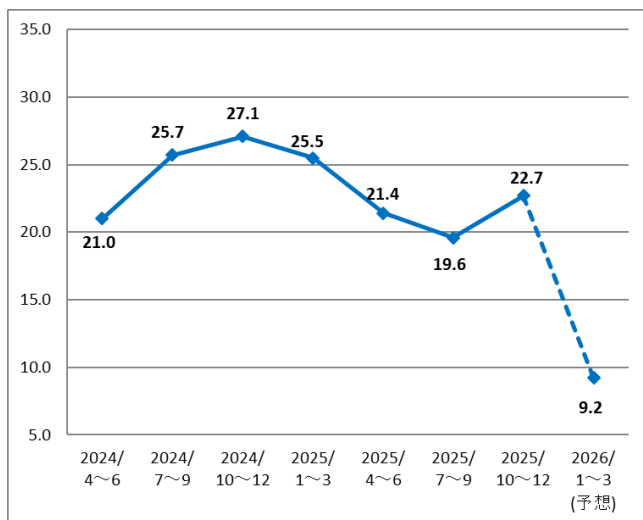


5. 総合／販売価格・仕入価格・在庫

販売価格

今期は上昇
来期は大幅下落を予想

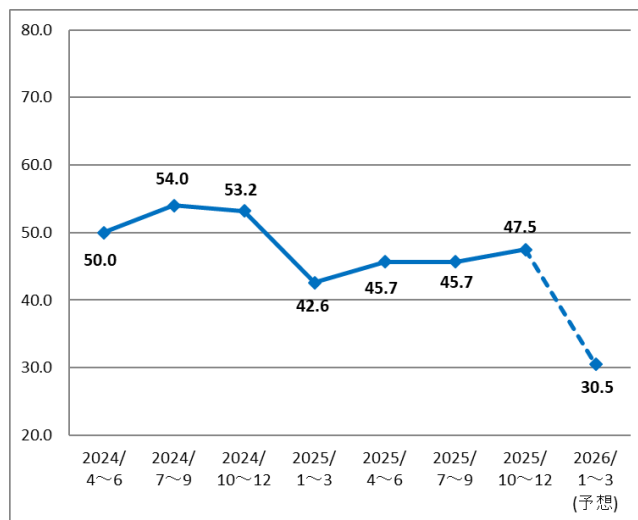
- ①販売価格DIは22.7で対前期比3.1ポイント上昇
- ②前年同期比4.4ポイント下落
- ③来期DIは9.2と13.5ポイント大幅下落を予想



仕入価格

今期は上昇
来期は大幅下落を予想

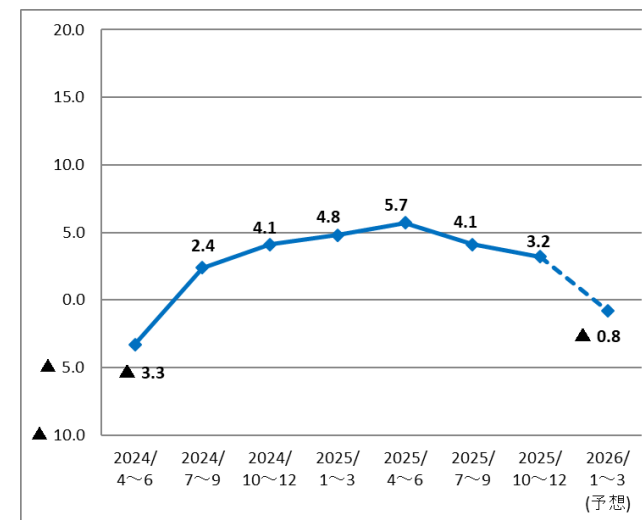
- ①仕入価格DIは47.5で対前期比1.8ポイント上昇
- ②前年同期比5.7ポイント下落
- ③来期DIは30.5と17.0ポイントの大幅下落を予想



在庫

今期はやや過剰感が弱まった
来期は不足感が強まる予想

- ①在庫DIは3.2で対前期比0.9ポイントやや過剰感が弱まった
- ②前年同期比0.9ポイント過剰感がやや弱まった
- ③来期DIは▲0.8と4.0ポイント不足感が強まる予想

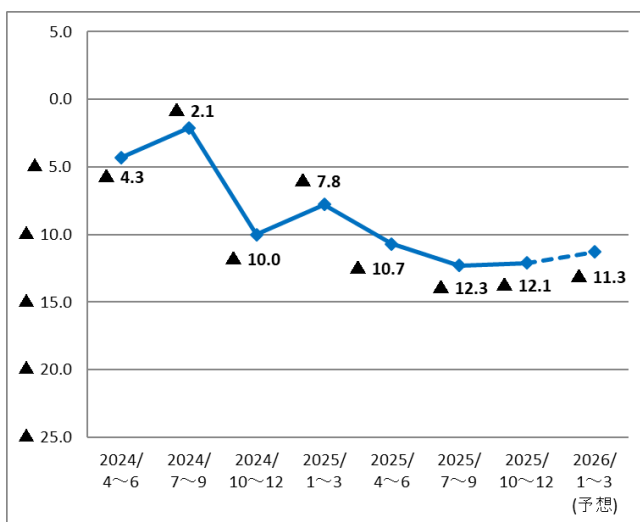


6. 総合／資金繰り・雇用・設備の状況

資金繰り

今期はやや改善
来期もやや改善を予想

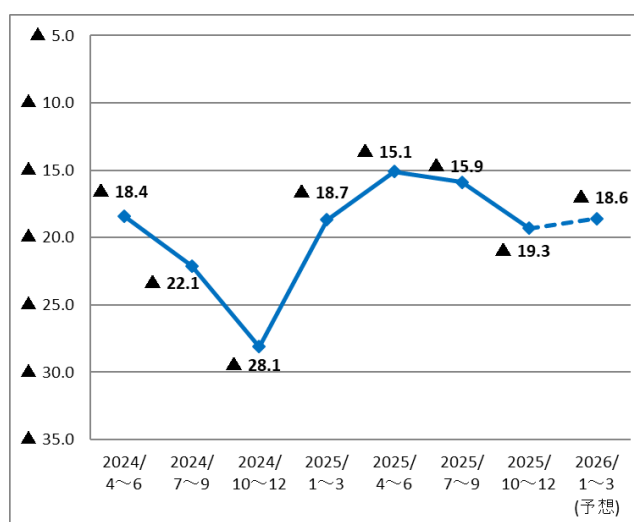
- ①資金繰りDIは▲12.1で対前期比0.2ポイントやや改善
- ②前年同期比2.1ポイント悪化
- ③来期DIは▲11.3と0.8ポイントやや改善を予想



雇用

今期は不足感が強まった
来期は不足感がやや弱まる予想

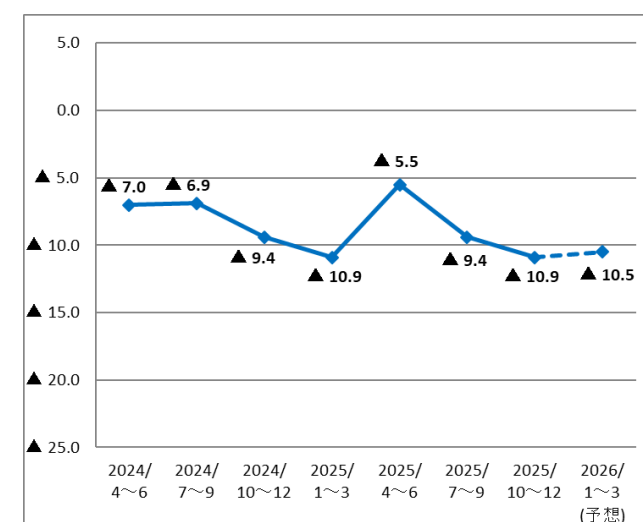
- ①雇用DIは▲19.3で対前期比3.4ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比8.8ポイント不足感が弱まった
- ③来期DIは▲18.6と0.7ポイント不足感がやや弱まる予想



設備状況

今期は不足感が強まった
来期は不足感がやや弱まる予想

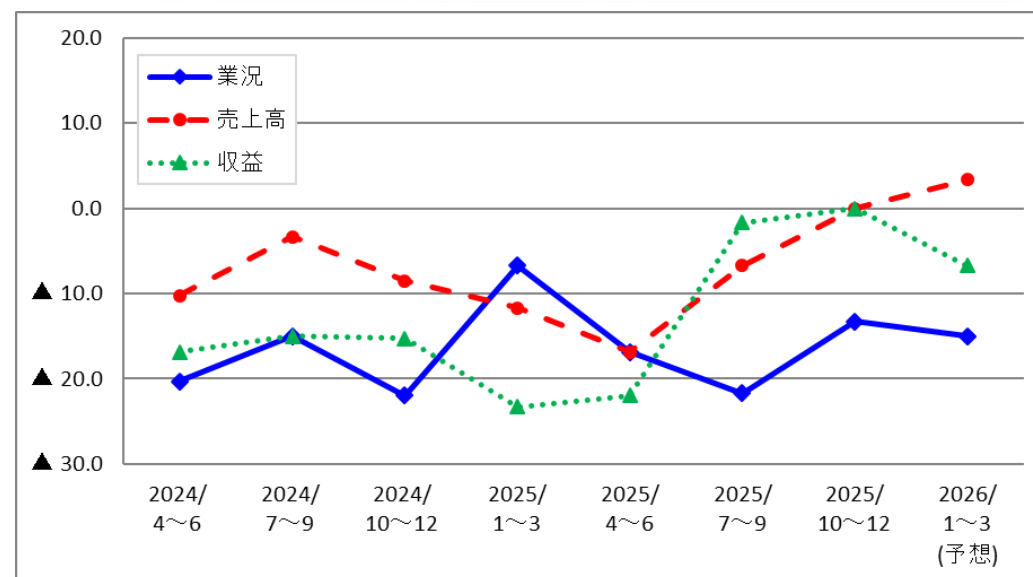
- ①設備状況DIは▲10.9で対前期比1.5ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比1.5ポイント不足感が強まった
- ③来期DIは▲10.5と0.4ポイント不足感がやや弱まる予想



7. 業種別業況の推移／製造業（回答：60社）

業況は改善、来期は悪化を予想

- ①業況は回答数60社のうち12社(20.0%)が「良い・やや良い」
20社(33.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲13.3で8.4ポイントの改善、来期は▲15.0と
1.7ポイントの悪化を予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比6.7ポイントの増加、
収益DIも0.0で対前期比1.7ポイントの増加



	2024年			2025年				2026年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	▲20.3	▲15.0	▲22.0	▲6.7	▲16.9	▲21.7	▲13.3	▲15.0
売上高	▲10.2	▲3.3	▲8.5	▲11.7	▲16.9	▲6.7	0.0	3.4
受注残	▲6.8	▲6.7	▲15.3	▲10.2	▲20.3	▲10.2	▲10.0	▲6.7
収益	▲16.9	▲15.0	▲15.3	▲23.3	▲22.0	▲1.7	0.0	▲6.7
販売価格	20.7	26.7	22.0	23.3	20.3	23.3	23.3	16.7
原材料価格	51.7	50.0	54.2	38.3	42.4	48.3	40.0	30.0
原材料在庫	▲3.4	0.0	3.4	3.3	3.4	0.0	5.0	▲1.7
資金繰り	▲11.9	▲5.0	▲16.9	▲8.3	▲15.3	▲23.3	▲11.7	▲10.0
雇用(人手)	▲10.5	▲23.7	▲32.8	▲20.0	▲17.2	▲18.3	▲22.0	▲22.0
設備状況	▲13.6	▲8.3	▲15.5	▲13.3	▲10.2	▲15.0	▲15.3	▲13.8

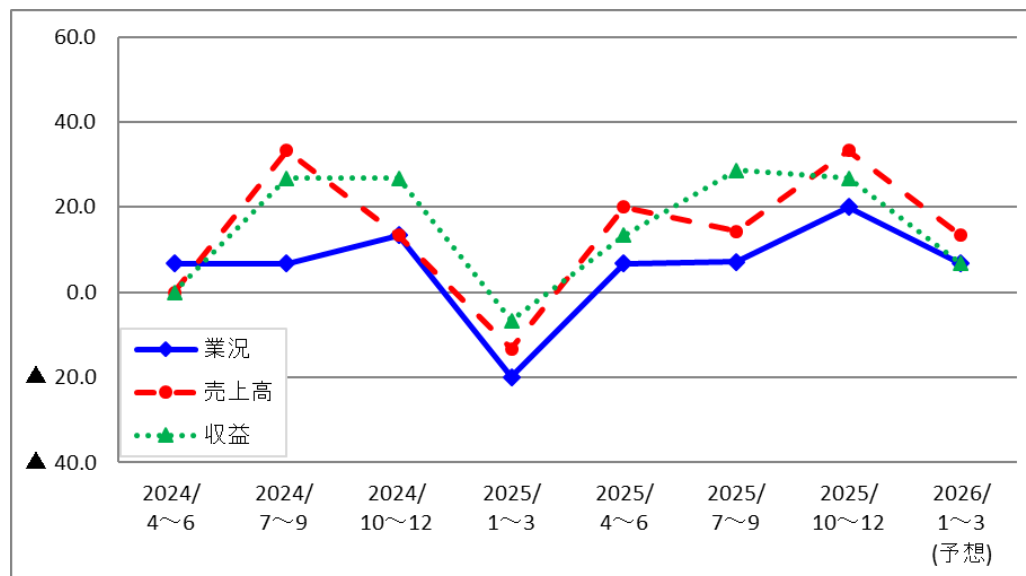
【お客様の声(抜粋)】

- ①防衛関連の受注が増加しており、下請で受けきれない。防衛、航空関連の仕事が増加する見込み。
(工作機械)
- ②令和7年の経営状況は良く、業界の動きも今のところ良い。今後、アメリカや中国の動向を注視する。
(プラスチック)
- ③米の高騰や物価高騰が続いており、外食産業は低迷している。今後も厳しい状況が続くことが予想される。
(食料品)

8. 業種別業況の推移／卸売業（回答：15社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数15社のうち3社(20.0%)が「良い・やや良い」、
「悪い・やや悪い」は無し。
- ②業況DIは、20.0で対前期比12.9ポイント大幅改善、
来期は6.7と13.3ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは33.3と対前期比19.0ポイントの大幅増加、
収益DIは26.7と1.9ポイントの減少



	2024年			2025年			2026年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	6.7	6.7	13.3	▲20.0	6.7	7.1	20.0	6.7
売上高	0.0	33.3	13.3	▲13.3	20.0	14.3	33.3	13.3
収益	0.0	26.7	26.7	▲6.7	13.3	28.6	26.7	6.7
販売価格	46.7	26.7	40.0	20.0	33.3	14.3	46.7	20.0
仕入価格	66.7	66.7	33.3	40.0	40.0	21.4	60.0	33.3
在庫	7.1	20.0	26.7	13.3	33.3	28.6	13.3	13.3
資金繰り	13.3	6.7	0.0	▲6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
雇用(人手)	▲6.7	▲13.3	▲20.0	▲20.0	0.0	0.0	0.0	6.7
設備状況	0.0	0.0	0.0	▲7.1	0.0	0.0	0.0	0.0

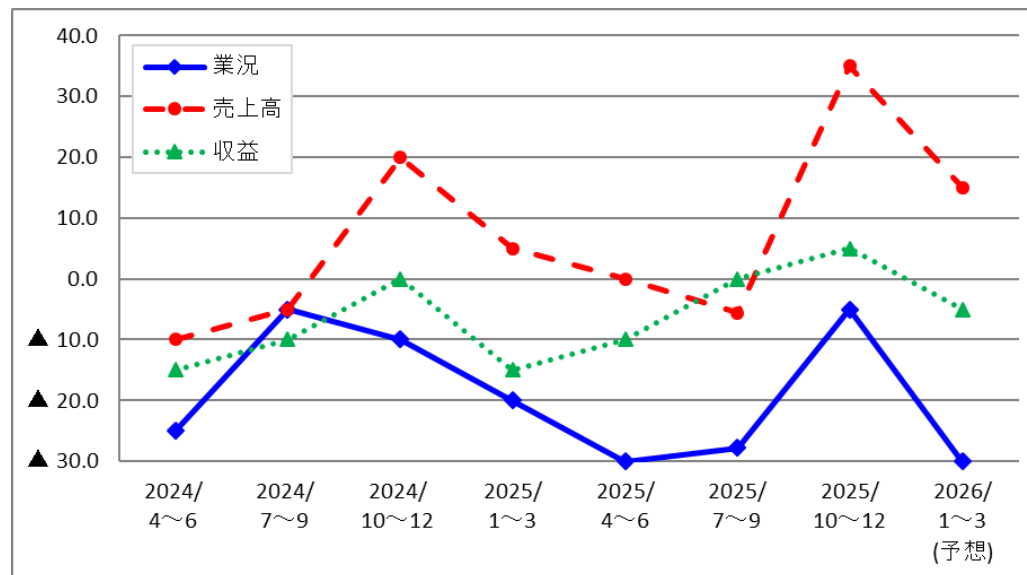
【お客さまの声(抜粋)】

- ①売上は前年並み。仕入価格上昇により利益を圧迫している。弊社も価格上昇分を売価に転嫁予定。収益性アップを目指して、商品開発を進めていく。(和紙)
- ②決算の状況は悪くない。ただし、小売店は良し悪しの差が開く一方である。海外展開はもとより、国内の強い取引先へのアプローチ、商品企画をさらに進めていく。(眼鏡)

9. 業種別業況の推移／小売業（回答：20社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数20社のうち4社(20.0%)が「良い・やや良い」、5社(25.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲5.0で対前期比22.8ポイントの大幅改善、来期は▲30.0と25.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは35.0で対前期比40.6ポイントの大幅増加、収益DIは5.0で対前期比5.0ポイントの増加



	2024年			2025年			2026年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	▲25.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲30.0	▲27.8	▲5.0	▲30.0
売上高	▲10.0	▲5.0	20.0	5.0	0.0	▲5.6	35.0	15.0
収益	▲15.0	▲10.0	0.0	▲15.0	▲10.0	0.0	5.0	▲5.0
販売価格	10.0	35.0	40.0	25.0	45.0	27.8	25.0	0.0
仕入価格	35.0	60.0	60.0	35.0	55.0	44.4	60.0	25.0
在庫	▲5.0	0.0	5.0	5.0	0.0	5.6	0.0	▲5.0
資金繰り	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲25.0	▲25.0	▲22.2	▲30.0	▲30.0
雇用(人手)	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲16.7	▲35.0	▲35.0
設備状況	0.0	▲5.0	▲5.0	▲15.0	0.0	▲5.6	▲5.0	▲10.0

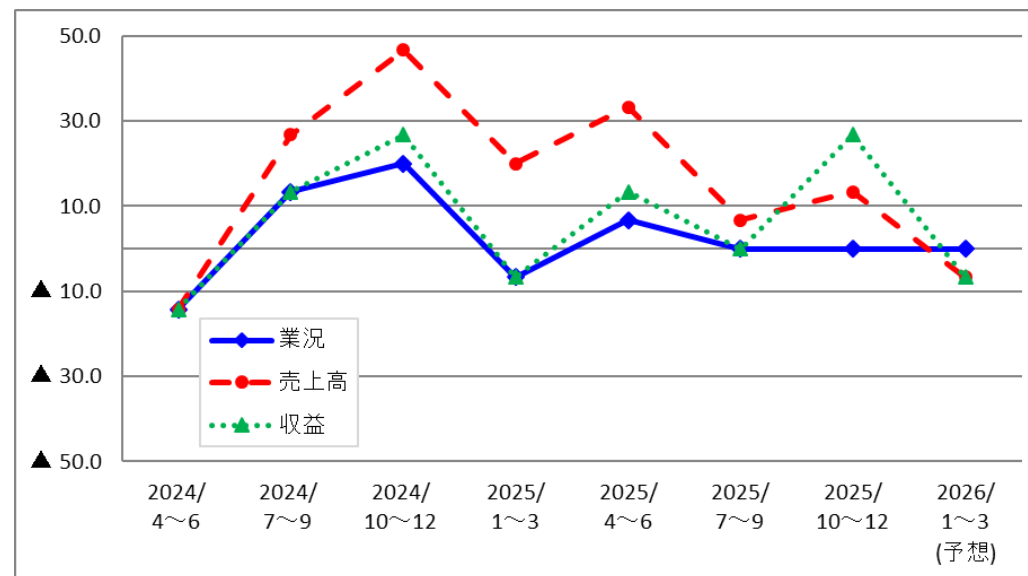
【お客さまの声(抜粋)】

- ①物価高の影響により、仕入高が上昇している。商品への価格転嫁が課題だが、困難である。（和菓子）
- ②10月は急に気温が低下したこともあり昨年同月比で売上高10%程増加。（衣料）
- ③海外輸出による事業拡大・販売価格引上げも、売上に大きな変化なし。（食料品）

10. 業種別業況の推移／サービス業（回答：15社）

業況は横ばい、来期も横ばいを予想

- ①業況は回答数15社のうち2社（13.3%）が「良い・やや良い」
2社（13.3%）が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、0.0で対前期比横ばい、
来期も0.0と横ばいを予想
- ③売上高DIは13.3で対前期比6.6ポイントの増加、
収益DIは26.7で対前期比26.7ポイントの大幅増加



	2024年			2025年			2026年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
業況	▲14.3	13.3	20.0	▲6.7	6.7	0.0	0.0
売上高	▲14.3	26.7	46.7	20.0	33.3	6.7	13.3
収益	▲14.3	13.3	26.7	▲6.7	13.3	0.0	26.7
販売価格	14.3	33.3	40.0	26.7	0.0	20.0	13.3
仕入価格	30.8	53.3	78.6	46.7	33.3	46.7	40.0
資金繰り	0.0	6.7	6.7	0.0	▲6.7	0.0	▲6.7
雇用(人手)	▲14.3	▲13.3	▲40.0	▲14.3	▲33.3	▲20.0	▲13.3
設備状況	▲7.1	▲6.7	▲13.3	▲7.1	▲13.3	▲6.7	▲26.7

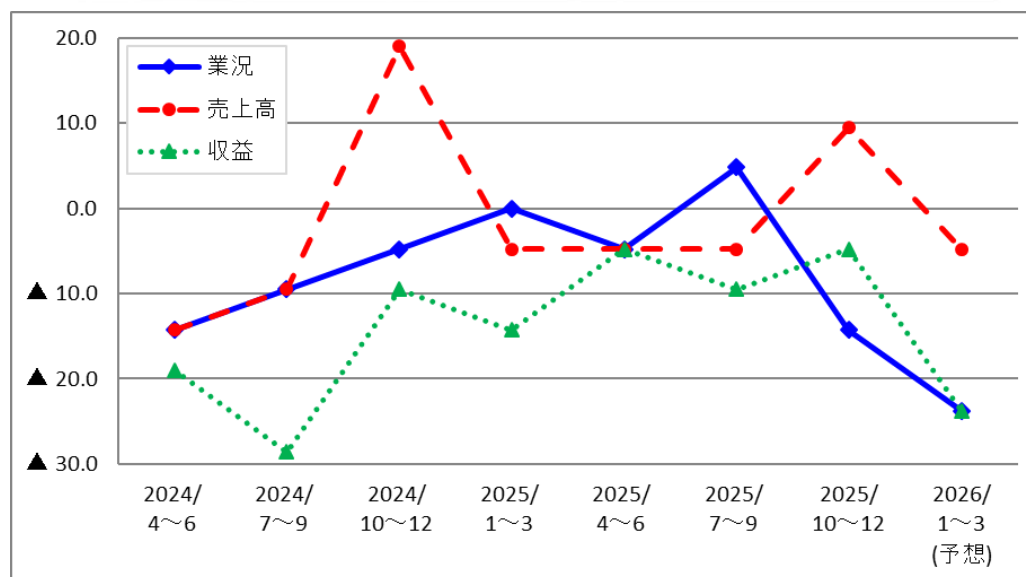
【お客さまの声(抜粋)】

- ①低価格理髪店として多くの固定客を抱えている。SNS等を活用した新規客獲得に成功しており、技術力を売りとして集客に努めていきたい。（理容）
- ②入居者の年齢層が高くなっており入れ替わりが多くなると予想される。即入居になるかが心配である。保育事業は人員確保できており、園児受入により売上が安定している。（介護保育）

11. 業種別業況の推移／建設業（回答：21社）

業況は大幅悪化、来期は悪化を予想

- ①業況は回答数21社のうち3社（14.3%）が「良い・やや良い」、6社（28.6%）が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲14.3で対前期比19.1ポイント大幅悪化、来期は▲23.8で9.5ポイントの悪化を予想
- ③売上高DIは9.5で対前期比14.3ポイントの大幅増加、収益DIは▲4.8で対前期比4.7ポイントの増加



	2024年			2025年			2026年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	▲14.3	▲9.5	▲4.8	0.0	▲4.8	4.8	▲14.3	▲23.8
売上高	▲14.3	▲9.5	19.0	▲4.8	▲4.8	▲4.8	9.5	▲4.8
受注残	0.0	▲28.6	0.0	▲14.3	▲23.8	9.5	4.8	▲19.0
施行高	▲19.0	▲4.8	28.6	0.0	▲9.5	▲4.8	9.5	▲9.5
収益	▲19.0	▲28.6	▲9.5	▲14.3	▲4.8	▲9.5	▲4.8	▲23.8
請負価格	19.0	4.8	14.3	38.1	4.8	4.8	0.0	▲14.3
原材料価格	66.7	60.0	57.1	66.7	61.9	61.9	57.1	33.3
原材料在庫	▲5.3	5.3	▲10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資金繰り	0.0	0.0	▲9.5	0.0	0.0	0.0	▲9.5	▲9.5
雇用(人手)	▲42.9	▲38.1	▲28.6	▲30.0	▲14.3	▲14.3	▲23.8	▲23.8
設備状況	0.0	▲9.5	0.0	▲4.8	5.0	▲4.8	0.0	0.0

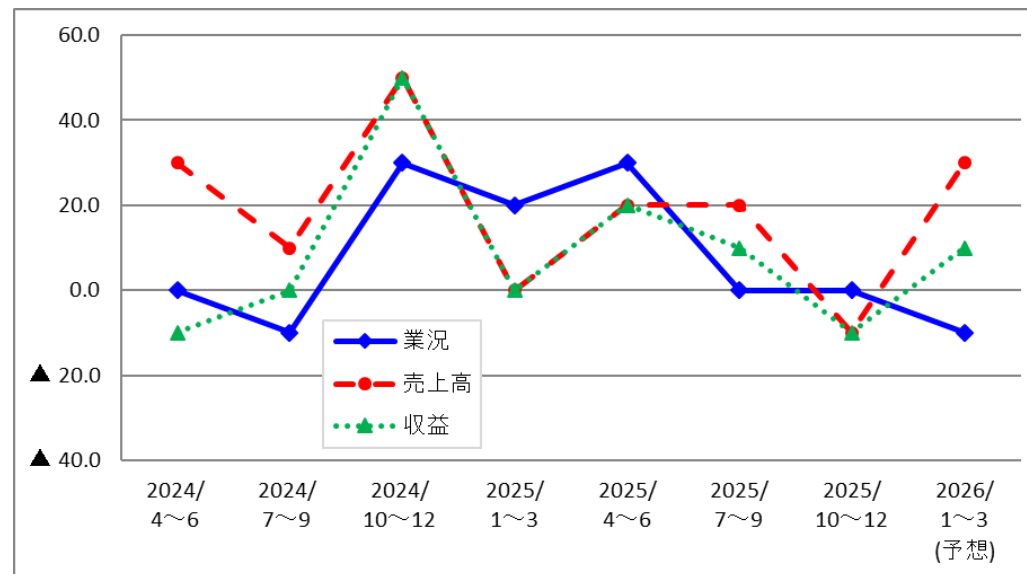
【お客さまの声(抜粋)】

- ①仕事がとれる見通しはある。人材確保が大切だと思う。
(土木工事)
- ②官公庁からの安定した受注があり、今後も問題なく経営できる。販路拡大も視野に入れて、増収増益を図っていきたい。
(設備工事)
- ③利益確保に取り組んでおり、最終的には若干の利益を計上できると考えている。来期も増収増益になるのは確実な情勢である。
(総合工事)

12. 業種別業況の推移／不動産業（回答：10社）

業況は横ばい、来期は悪化を予想

- ①業況は回答数10社のうち1社（10.0%）が「良い・やや良い」、1社（10.0%）が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、0.0で対前期比横ばい、来期は▲10.0で10.0ポイントの悪化を予想
- ③売上高DIは▲10.0で対前期比30.0ポイントの大幅減少、収益DIも▲10.0で対前期比20.0ポイントの大幅減少



	2024年			2025年			2026年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
業況	0.0	▲10.0	30.0	20.0	30.0	0.0	0.0	▲10.0
売上高	30.0	10.0	50.0	0.0	20.0	20.0	▲10.0	30.0
収益	▲10.0	0.0	50.0	0.0	20.0	10.0	▲10.0	10.0
販売価格	20.0	33.3	20.0	20.0	30.0	20.0	40.0	30.0
仕入価格	33.3	33.3	20.0	30.0	40.0	30.0	40.0	40.0
在庫	▲11.1	▲11.1	0.0	10.0	0.0	0.0	▲10.0	▲10.0
資金繰り	0.0	11.1	10.0	0.0	0.0	10.0	▲10.0	▲10.0
雇用(人手)	▲33.3	▲20.0	▲10.0	▲10.0	0.0	▲20.0	0.0	0.0

【お客さまの声(抜粋)】

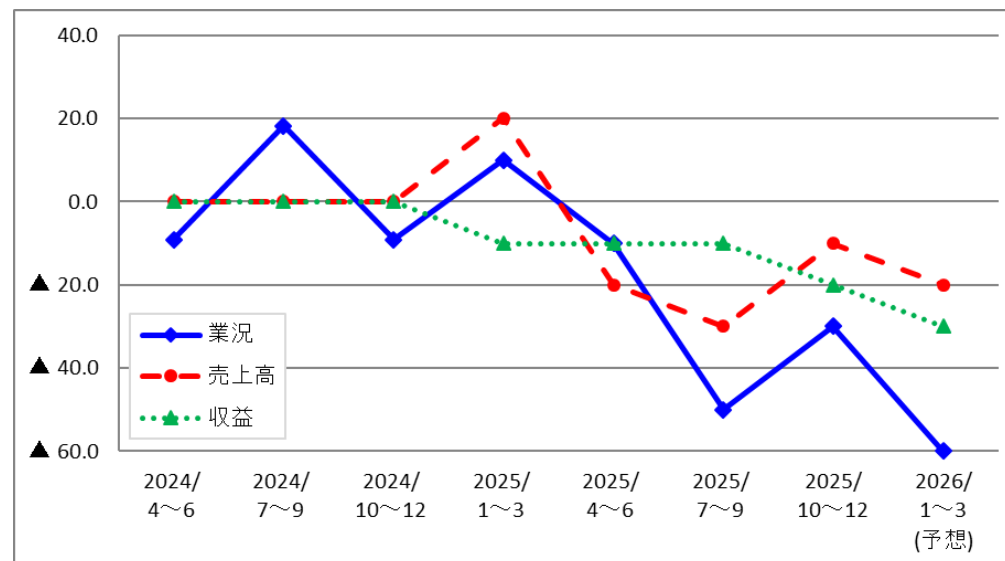
- ①域内は競争が激しく、販売用不動産が不足している。今後も住宅は多く建設される予定。
(不動産業)
- ②物件情報の集約が福井県でもトップクラスであり、安定した売上、利益を計上。人材育成にも力を入れており組織体制、人事評価面なども直近で見直しを行った。
(不動産仲介)

13. 地場産業調査(眼鏡産業・繊維産業)

眼鏡産業（製造業8社・卸売業2社）

業況は大幅改善、来期は大幅悪化を予想

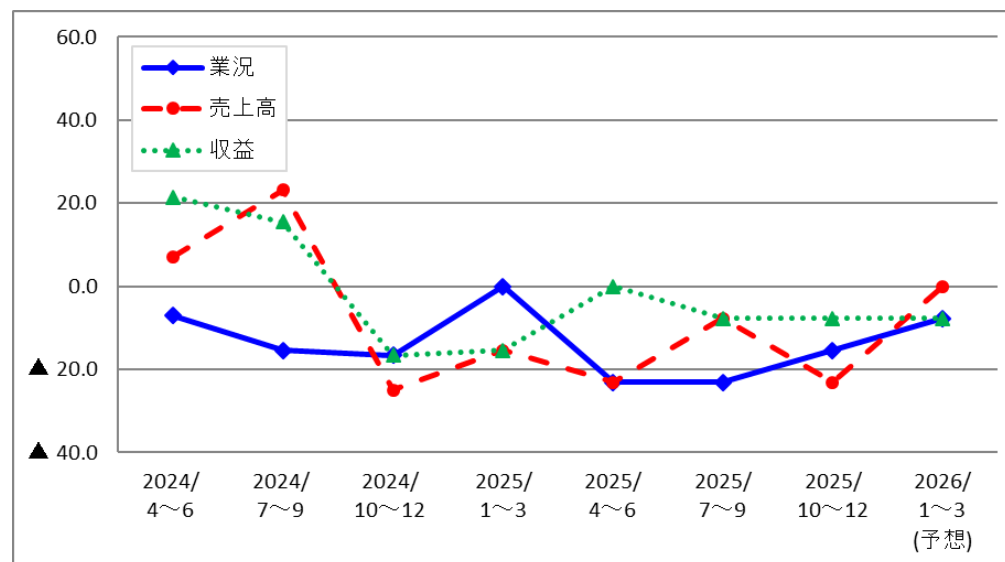
- ①業況は回答数10社のうち、「良い・やや良い」と回答した企業は1社(10.0%)、4社(40.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲30.0と対前期比20.0ポイントの大幅改善、来期は▲60.0で30.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは▲10.0で対前期比20.0ポイントの大幅増加、収益DIは▲20.0で対前期比10.0ポイントの減少



繊維産業（製造業9社・卸売業4社）

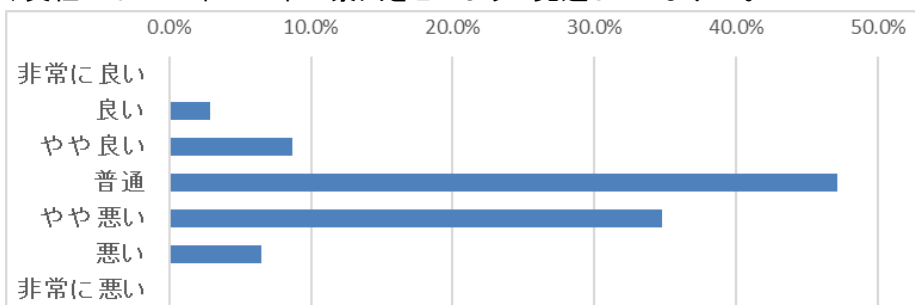
業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数13社のうち、3社(23.1%)が「良い・やや良い」、5社(38.5%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲15.4と対前期比7.7ポイントの改善、来期も▲7.7と7.7ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは▲23.1で対前期比15.4ポイントの大幅減少、収益DIは▲7.7で対前期比横ばい

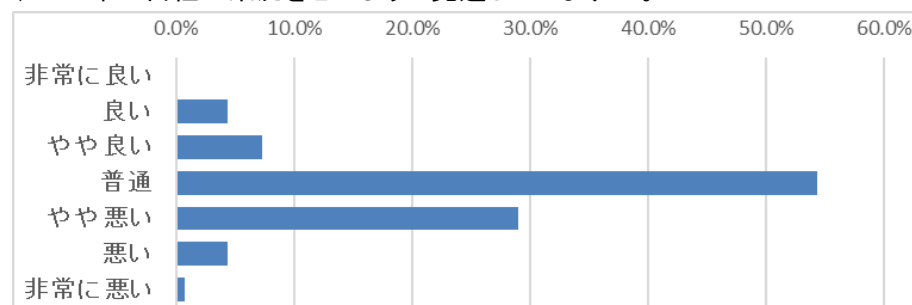


14. 特別調査「2026年(令和8年)の経営見通し」

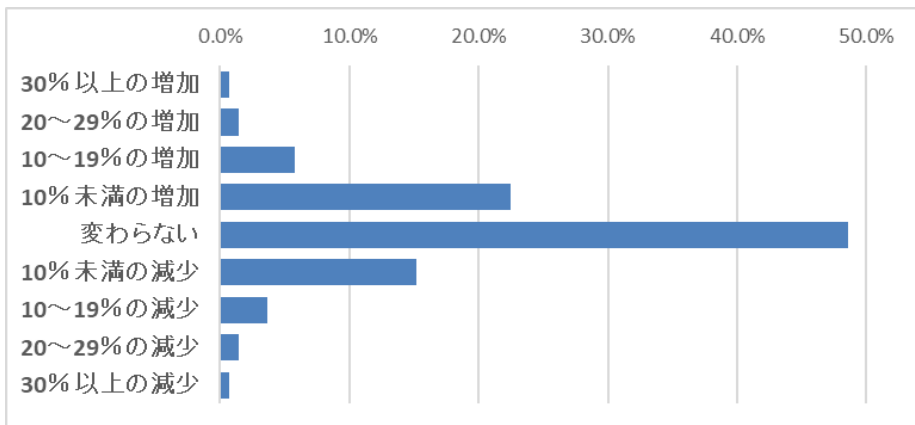
(1) 貴社では2026年の日本の景気をどのように見通していますか。



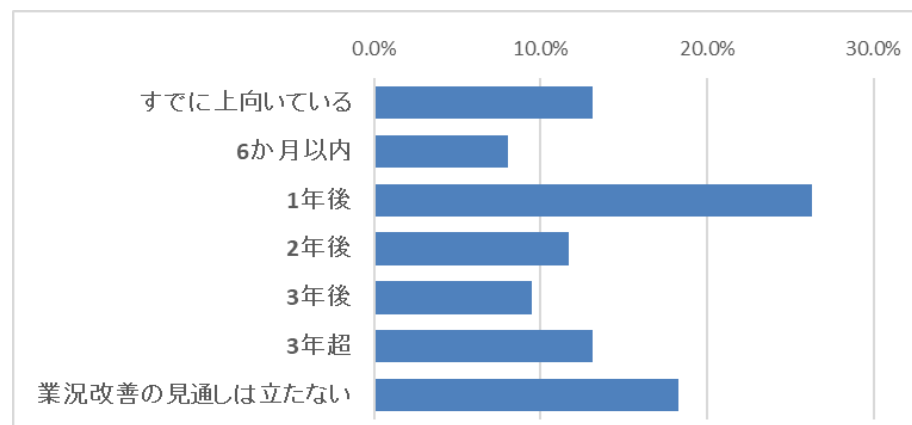
(2) 2026年の自社の業況をどのように見通していますか。



(3) 2026年の貴社の売上額の伸びは2025年に比べてどのくらいになると見えますか。



(4) 自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



(5) 企業間の資金決済の手段として、紙の手形・小切手を使っていますか。

